

# 北野病院からのお知らせ

## リウマチ教室のお知らせ

リウマチってどんな病気だろう、治療法は？治療のお金がか心配...などなど、今まで中々きけなかったことありませんか？それぞれの専門家がリウマチについて各々の視点から数回に分けて解説します。

長年リウマチを患っている方・最近リウマチと診断された方、またそのご家族など、どなたでもふるってご参加ください!!

### ◇「リウマチの薬について その②」

開催日／2020年2月20日(木)  
担当者／薬剤部



### ◇「リウマチの薬について その③」

開催日／2020年3月19日(木)  
担当者／薬剤部

■場所：北野病院 5階 第7会議室  
■時間：14:00～15:00



## 5階プラナホールイベント

### ◇第14回北野病院音楽部定期演奏会

日時／2020年3月28日(土) 15:00～  
出演／北野病院 音楽部



無料でご参加いただけます。また、事前のお申込なども必要ありませんので、お気軽にお越しください。

北野病院 公式Facebookを  
ご覧ください!  
携帯電話やスマートフォンから  
カンタンにアクセスいただけます。



## 寄附者一覧 (2019年10月～12月)

【法人】株式会社安藤忠雄建築研究所様 ナカジマ鋼管株式会社様 匿名 20社様  
【個人】星島弥生様 福井千鶴子様 高田欣子様 岸本千華様 坂本明子様 坂本周平様 松本 明様  
江岡俊次様 藤浪仁巳様 玉木智哲様 小橋 実様 匿名 12名様 (順不同)

## 腎臓病教室のお知らせ

腎臓病を皆さまに知っていただくために腎臓病教室を開催します。どなた様でも予約なし、参加費無料でご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

開催内容については順次、当院Facebookでお知らせいたします。

### プログラム

#### ◇腎臓病の薬について／利用できる福祉制度とは

開催日／2020年2月25日(火)  
担当者／薬剤師・医療ソーシャルワーカー

■時間：14:30～15:45  
■場所：きたのホール

## 糖尿病教室にご参加ください

当院では、糖尿病やその合併症について各専門分野の医師・スタッフが皆さまに分かりやすく解説する「糖尿病教室」を開催しています。当教室では、「糖尿病ってどんな病気?」「合併症って何に気をつければいいの?」といった疑問にお答えするため、各部署の専門スタッフが揃っています。

開催予定とその内容は、当院ホームページでもご覧になれます。どなたでも無料で予約無しでご参加いただけますので、どうぞお気軽にご参加ください。

■日時：毎週水曜日 14:00～15:00

■場所：当院5階 第6会議室  
(都合により変更の場合があります)



無料でご参加いただけます。また、事前のお申込なども必要ありませんので、お気軽にお越しください。

### ～表紙写真撮影者からのコメント～

撮影者：放射線科(画像診断クリニック)係長  
伊藤 寿夫



初春の穏やかな快晴の日に梅の香りが漂う大阪城の梅林で撮影した写真です。大阪城公園の梅林は100品種以上1,270本もの梅が咲き、品種では西日本一と言われており2月後半から3月初旬に満開になります。芳しい香り漂う空間に身を置いて、梅の花を愛でるのも素敵な時間につながると思います。

大阪城公園の梅林は、北野病院からもそう遠くない場所にあり、機会があれば一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

# きたの通信

No.71 2020. 冬号

公益財団法人 田附興国会 医学研究所  
北野病院



### 特集

チーム医療で取り組んでいます。

## 「ふるえ」の治療について

これって何?

遺伝カウンセラーとは、なんですか?

かんごホットToday

インフルエンザ予防のためのポイント

栄養部だより

体重コントロールできていますか?

きたのQ&A

患者さんからいただいた、ご質問の一部にお答えします!

きたのトピックス・北野病院からのお知らせ

ご自由にお持ち帰り  
ください

特集

チーム医療で取り組んでいます。  
「ふるえ」の治療について

脳神経外科 副部長 西田 南海子

「ふるえ」でお困りの方  
ぜひ、ご相談ください。



西田副部長

手や声などの  
「ふるえ」は  
ありませんか？



今回は脳神経外科で取り組んでいる「ふるえ」の治療についてご紹介します。

「ふるえ」という症状にはいくつかのパターンがあります。本来人間の体はふるえるものであり、緊張などによってからだの一部がふるえることはどなたも経験されたことがあると思います。治療が必要な「ふるえ」は日常動作に支障をきたす「ふるえ」で、代表的な病気は「本態性振戦」と呼ばれています。この病気の方は、字を書いたり、食事をする時に手がふるえ、うまく字が書けなかったり、お箸が使えない、あるいはコップで水が飲めないといった症状で困られています。また手のふるえ以外に、頭や声がふるえる方もおられます。このような「本態性振戦」の「ふるえ」はお酒を飲むと軽くなるため、飲酒が習慣性となり過度のアルコール摂取となってしまう場合もあります。「本態性振戦」では、MRIなどの画像検査で異常が現れないため、通常神経内科の先生に診察を受けて診断されます。

治療は自律神経に作用する薬(薬品名:アロチノロール)の内服などが一般的ですが、症状が軽くならなかったり、副作用で十分な量のお薬を内服できなかつたりする方も多くおられます。

私たち脳神経外科では、このように「本態性振戦」の「ふるえ」が薬ではなかなかよくなる方に外科治療の選択肢があることをお示しております(表①)。

■外科治療の選択肢(表①)

	DBS 脳深部刺激術	FUS 収束超音波治療	GKRS ガンマナイフ	RF 高周波熱凝固法
フレーム装着	あり	あり	あり	あり
剃毛	部分あり	あり	なし	部分あり
穿頭・術創 <small>せんとう じゅつそう</small>	あり	なし	なし	あり
効果	即効	即効	4ヶ月前後	即効
調節性	あり	なし	なし	なし
可逆性	あり	なし	なし	なし
両側治療	あり	なし	あり	なし
医療機器埋込	あり	なし	なし	なし
保険適応	あり	あり	なし	あり

Dallapiazza RF, et al. J Neurol Neurosurg Psychiatry 2019 より一部改訂

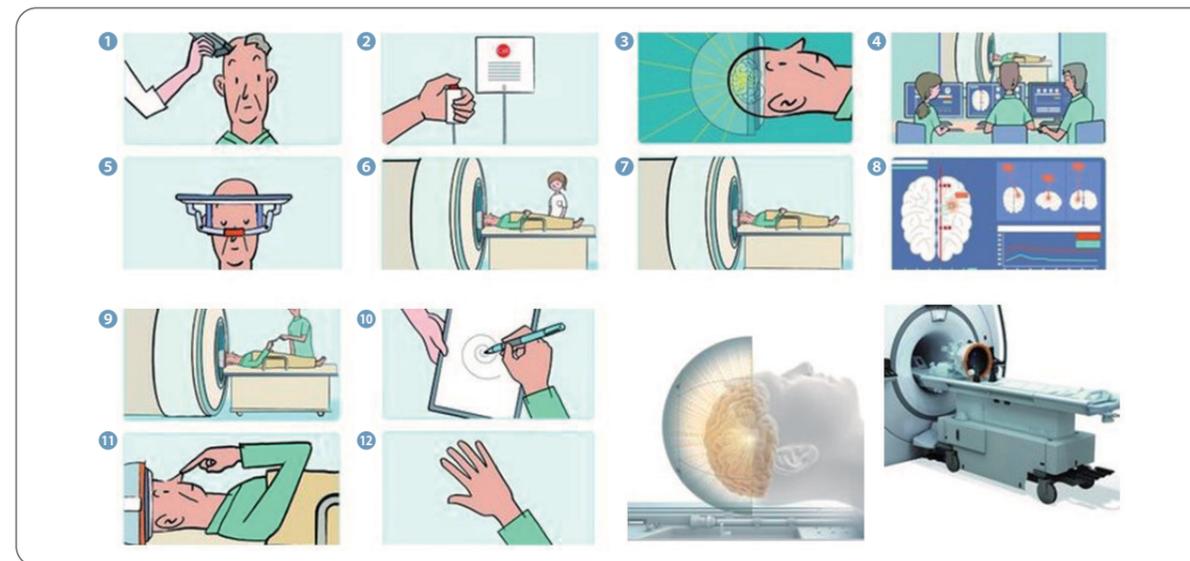
現在外科治療にはいくつかの方法がありますが、今回ご紹介するのは超音波を用いる「切らない手術」による方法です(図①)。この超音波を用いる方法では、頭皮をメスで切ったり、頭蓋骨に穴を開けたりすることをしません。以前から当院で行っている脳深部刺激療法とは異なり、からだの中に機械を埋め込む必要もありません。正確に治療を行うための特殊な装置を用いて「ふるえ」の原因となっている脳の一部に超音波を集中させることで、MRI検査室内で効果と安全性を確認しながら「ふるえ」を抑える画期的な方法です。

従来手術には抵抗があった方にも安心して治療に臨んでもらえる可能性が出てまいりますので、当院も現在建設中の新しい病院の建物に設備を導入し、今秋からこの治療法(MRIガイド下集束超音波治療)を提供いたします。

現在この超音波を用いるMRIガイド下集束超音波治療を用いることができるのは「本態性振戦」の「ふるえ」に限られており、治療にあたっては「ふるえ」の種類を確認することが必要となります。また、頭蓋骨がこの超音波治療に適しているかの確認検査も必要です。治療にあたっては髪の毛を全部剃っていただく必要がありますが、脱毛することはありません。入院は短期間で頻繁な通院の必要もありません。

当院ではこの超音波治療の他にも「ふるえ」に対する外科治療を提供しており、この分野の専門家である機能的定位脳手術技術認定医が3名在籍しています。手術の適性から治療効果の判定まで、脳神経内科・放射線科・精神神経科・リハビリテーション科のチーム医療で取り組んでいます。お困りになっている方は、ぜひ脳神経外科外来でご相談ください。

■切らない手術による方法(図①)



画像：インサイテック社提供



医療のコトバ

# これって何?

聞いたことがあるような、ないような?  
難しい医療用語などを  
わかりやすく解説します!

## 遺伝カウンセラーとは、なんですか?

**A**  
nswer

様々なご病気と生まれながらの体質との  
関わりについて、情報を提供します。

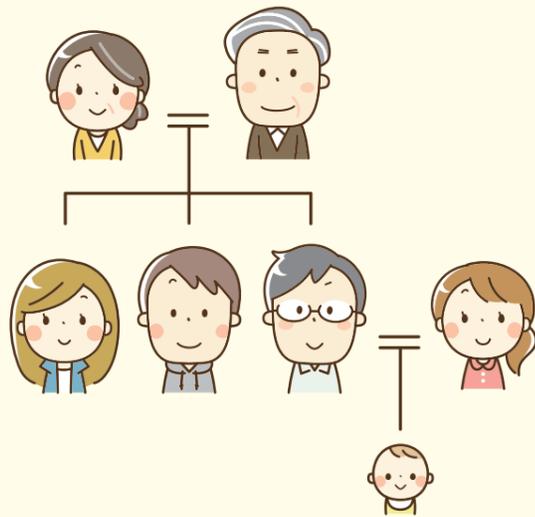
皆さんは「遺伝カウンセラー」をご存知ですか。私たち遺伝カウンセラーは様々なご病気と生まれながらの体質との関わりについて情報を提供します。もちろん、情報提供だけでなくご自身やご家族がどのような決定をするか、遺伝情報を知りたいか、知った後にどうしていくか、どのようなことができるのか、どのように生きていきたいかを一緒に考えていきます。私たちがお話しする「体質」は「遺伝子」や「染色体」が関わるお話です。普段の外来の時間でしっかりお話を理解していただくには少し難しい部分もありますし、すぐに結論が出ないこともあります。

そのため、遺伝カウンセリングという外来で時間をとってお話をしながら一緒に考えていく場を設けています。遺伝カウンセリングでは神経疾患や、難聴、お子さんの病気、お腹の中の子について、がんのことについてなど様々な領域を取り扱っています。

この遺伝カウンセリングで医師や看護師など様々な医療者と連携しながら、「遺伝子」や「染色体」が関わる遺伝医療を行う職種が遺伝カウンセラーです。

ご自身やご家族のご病気や相談事が遺伝カウンセリングに当てはまるのか気になる場合は、お気軽に病院スタッフにお声がけください。外来に来たとき、検査に来たとき、入院したとき、お見舞いに来たときに、いつでもお声がけください。(2階、Bブロックの受付でお声がけいただくのが一番スムーズです。)

※遺伝カウンセリングは自費診療となります。



ご自身や近親者のご病気が当てはまるのか気になる場合は、いつでもご相談ください。

看護の現場からホットなニュースをお届けします

# かんごホット Today



## インフルエンザ予防のためのポイント

「かからない」「うつさない」ことが大切です。

インフルエンザは、秋から冬にかけて流行します。一般的に高熱や関節痛などの症状がでます。ご高齢の方や乳幼児、持病のある人は重症化するおそれもあります。インフルエンザの流行する時期には、一人ひとりが「かからない」「うつさない」ための対策を行いましょう。



### ①なぜ、感染するの?

#### ①飛沫感染

インフルエンザに感染している人の、くしゃみや咳などの飛沫と一緒にウイルスが放出されます。近くにいる別の人が、そのウイルスを口や鼻から吸い込むことで感染します。



#### ②接触感染

インフルエンザに感染している人がくしゃみや咳を手で押さえて、その手で周りの物に触れることでウイルスがひっつきます。別の人が、ウイルスがついていることに気づかず、その物に触れウイルスが手につき、その手で口や鼻に触れることで感染します。



### ②どうやって、身をまもるの?

#### ①日頃から、正しい手洗いをしましょう!

家に帰った時、ご飯の前、ご飯を作る前など、こまめに手を洗いましょう。指先や親指など洗い残しやすい部分に注意しましょう。

#### ②日頃から、健康管理を行いましょう!

#### ③インフルエンザワクチンを接種しましょう!

インフルエンザにかかった場合、1週間程度で回復しますが、まれに肺炎や脳症などになる場合があります。インフルエンザワクチンを接種することで、重症化を防ぐことにつながります。ただし、ワクチンを打っても、インフルエンザにかかることがあるので、高熱や関節痛などの症状があれば、マスクを着用して早めに病院を受診しましょう。



#### ③人にうつさないために、どうするの?

①くしゃみや咳がある場合は、マスクをしましょう。

②マスクがない場合は、口と鼻をティッシュなどで押さえましょう。使用したティッシュは、すぐにゴミ箱に捨て、手を洗いましょう。

#### ④インフルエンザになったら、どうするの?

睡眠を十分にとって安静にしましょう。高熱で汗が出ているので脱水予防のために、こまめに水分補給をしましょう。薬は、医師の指示に従って、正しく飲みましょう。



※画像は、政府広報オンラインより引用



栄養部ナにより

vol.4

体重コントロールできていますか？

年末年始のあと、あなたの体重は？

クリスマス・お正月とイベントが多かった年末年始が過ぎ、気がつけば体重が増えていた！と、びっくりしている人も多いのではないでしょうか？美味しいものを食べたり、お酒を飲む機会が増えるだけでなく、寒い冬は運動量も減りがちです。増えた体重は早いうちに元に戻したいものですね。そこで、食べ方・生活の工夫点をご紹介します。

〈Check! まずは、年末年始を振り返って現状を把握しましょう〉

- お酒を飲む機会が多かった
- 体重が増えた
- 夜遅い時間に飲食することが多かった
- 運動量が減った

〈対策・工夫点〉

- 野菜・きのこ・海藻類を1日1皿、意識的に摂ると良いでしょう
- お酒は、飲む回数・量を決めましょう
- 就寝前の飲食は控えましょう
- 果物や菓子類の箱買い・大量買いしないようにしましょう
- 体重は大事なバロメーターです。定期的にチェックしましょう
- 1日1回は出かけるようにしましょう(外に出る)



いろいろ知りたい、聞いてみたい

きたのQ&A

患者さんからいただいた、ご質問の一部にお答えします！

**Q** 鼓膜再生療法を受けたい場合はどうすればいいのでしょうか？

**A** 本治療については他の医療機関からの紹介状と、受診のご予約が必須となっております。以下の流れで受診をお願いします。

- ① 患者様がおかけの他の医療機関の耳鼻咽喉科を受診してください。
- ② 受診された際、北野病院で鼓膜再生療法を希望する旨をお伝えいただき、紹介状を書いていただけてください。
- ③ あわせて、受診された医療機関から直接、北野病院の予約を取ってほしい旨もお伝えください。
- ④ 受診された医療機関から北野病院へ予約の申込みがございますので、予約日時を調整します。
- ⑤ 予約日時が確定した後、当日は患者様が紹介状をご持参の上で当院の初診受付へお越しください。

詳しくは当院ホームページをご確認ください。スマートフォンの方は、QRコードからご確認ください。



**Q** 文書(紹介状・診断書)が必要なのですがどうすればいいのでしょうか？

- A** ● 紹介状が必要な場合  
各「外来受付」にてお声がけいただくか、お電話でお問い合わせください。  
お電話の場合は06-6312-1221(代表)よりご希望される診療科をお伝えください。
- 診断書・その他文書が必要な場合  
当院1階の4番「文書受付」にてお声がけいただくか、お電話でお問い合わせください。  
お電話の場合は06-6131-3214(直通)へお問い合わせください。



鼓膜再生療法についての記者発表会を行いました！



北野病院ホームページ  
【患者様へ】鼓膜穿孔に対する鼓膜再生療法について  
URL: <https://www.kitano-hp.or.jp/info/20191212>

2019年12月12日(木)に鼓膜穿孔に対する鼓膜再生療法についての記者発表会を行いました。

鼓膜再生療法は、当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科主任部長 金丸眞一 医師が、世界に先駆けて開発した治療法であり、医療保険が認められた再生医療です。

この治療法は、自然には閉鎖しない鼓膜穿孔(鼓膜に開いた穴)に対して通常の手術的処置を行わず、外来で10分間程度の簡単な処置で穿孔を閉鎖しようとする、再生医学を利用した新しい治療法です。

詳しい内容につきましては、当院ホームページに掲載しております。

左記URLからご覧ください。



第5回 北野メディカルワンダーランド



2019年11月17日(日)に、第5回北野メディカルワンダーランドを開催いたしました。

当院では、毎年小学生・中学生・高校生を対象に職業体験を行っています。

手術室では、今回も手術体験・医療機器のデモンストレーションなど、子ども達が物に触れて楽しめる体験を実施しました。その他にも看護師・薬剤師・放射線技師・栄養士などの様々な病院での職業体験を行いました。

当日の総来場者数は、690名と昨年よりも多くの方がご参加いただき、大盛況となりました。

今後も、さらにより良いイベントにしていければと思います。



第6回災害対応訓練

当院では毎年、大地震などの災害に備えて、病院全体を使った大規模な災害訓練を行っています。

今年度は、10月26日(土)の午前8時30分から午後1時までの間に行われ、医師、看護師、他全職種のスタッフ、看護学生を含む316名が参加しました。

現場では、患者様の容体を判断し、トリアージゾーン・緑ゾーン・黄ゾーン・赤ゾーン・黒ゾーンなどに振り分けて対応を行うなど、いつかは実際に起こるであろう「災害」を想定し、緊張感のある訓練を行うことができました。

実際に災害が発生した際、少しでも地域の医療を守っていけるようこれからも努めてまいります。



患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

きたの通信 No.71 2020.冬号

企画・製作/広報室 発行日/2020年1月31日  
[www.kitano-hp.or.jp/](http://www.kitano-hp.or.jp/)